

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 年 月 日

事業所名： 東予こどもデイ青空 壬生川

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			二部屋利用できる利点を活かし利用者に合わせて使用できる。	73%	9%	18%	0%		
	2 職員の適切な配置	○			法令を遵守した職員配置を行っている。	64%	27%	9%	9%		
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	○			出入り口に敷居の段はあるが室内はフラットになっている。	73%	18%	0%	9%	室内は平面であるが手すりの設置をしてほしい。	
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○			毎日掃除、除菌を行い清潔の維持を行っている。	81%	9%	0%	10%		
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○			始業終業のミーティングには就業スタッフ全員が参画し、不在のスタッフには後日周知している。						
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			○	現在は行っていない。						
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○			月に一度社内研修を行い、外部からの講師も招聘し研修を執り行っている。						
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○			半年に1度保護者同席のモニタリング、ケース会を行い結果を踏襲した計画立案を行っている。	100%	0%	0%	0%	5月と11月に毎年行ってもらっています。	
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	○			上記作成計画に基づき記載している。	82%	18%	0%	0%		
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	○			子供の特性に合わせた計画の作成に努めている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携（続き）	3										
	4	○			学校より年間行事予定を配布してもらい学校、事業所間での情報共有を行っている。						
	5	○			他の利用事業所からの聞き取りに応じ、当事業所での支援記録、内容等の情報を提供している。						
	6		○		毎回参加できているわけではないが可能な限りの参加には努めている。						
	7		○		左記機関との交流は少ないが、地域行事などへの参加は積極的に行っている。	45%	18%	0%	37%		
	8			○	学校教職員の施設見学の申込みには応じている。						
	1	○			支援内容は利用後に報告メールを行い、利用者負担額については契約時に説明している。	82%	18%	0%	0%	利用した日は毎回メールや利用報告書を頂いています。	
	2	○			契約時、個別支援作成時期に行っている。	73%	27%	0%	0%		
3			○	保護者意見、要望、相談等には応じているがペアレント・トレーニングは実施していない。	18%	27%	9%	46%			

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4	子どもの発達状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○			保護者と共通課題を共有し意見提案や交換に努めている。	91%	9%	0%	0%	
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○			各家庭環境に応じて可能な限りの対応、助言を心掛けている。	91%	9%	0%	0%	
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援			○	保護者会ではないが、活動行事などへの参加は促している。	18%	18%	55%	9%	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			苦情窓口、対応責任者を設置している。	73%	27%	0%	0%	
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○			利用者特性や保護者の環境（PC、スマートホンの所有していないなど）に応じた情報伝達を心掛けている。	63%	18%	0%	19%	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	○			事前に行事予定や活動予定の告知を上記記載内容に沿って行っている。	81%	19%	0%	0%	イベント参加など連絡をいただき必要な物を連絡してくれます。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	○			個人情報保護方針を全職員が同意し遵守の徹底に努めている。	81%	9%	0%	10%	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	○			マニュアルを策定し緊急連絡網を事業所内に掲示している。	63%	18%	0%	19%	
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	○			半年に一度の周期で各訓練を実施している。	45%	9%	0%	46%	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
非常時等の 対応（続き）	3 虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	○			定期的な内部研修を行い、外部で開催されている研修、勉強会等にも積極的に参加している。						
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	○			保護者に対して身体拘束に関する同意書に記名、押印をしてもらいサービス計画に記載している。						
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	○			医師の指示書、及び保護者からの聞き取りに沿ってアレルギー性食物を避けるよう対応を図っている。						
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	○			ヒヤリハット作成必要事案が発生した場合、職員間で再発防止に向けてのミーティングを行っている。						